

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 25 日 (2006.5.25)

【公表番号】特表 2005-526600 (P2005-526600A)
 【公表日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-035
 【出願番号】特願 2003-583626 (P2003-583626)
 【国際特許分類】

B 0 1 J 23/50 (2006.01)

B 0 1 J 37/02 (2006.01)

B 0 1 J 37/06 (2006.01)

C 0 7 D 301/10 (2006.01)

C 0 7 D 303/04 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 23/50 Z

B 0 1 J 37/02 1 0 1 A

B 0 1 J 37/06

C 0 7 D 301/10

C 0 7 D 303/04

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 28 日 (2006.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表面にナトリウムイオンとシリケートイオンの両者をもともとは含むアルミナキャリア上に銀を担持させて得られる酸化エチレン製造用触媒の製造方法において、100 未満の温度でリチウム塩水溶液によって行うキャリア前処理の際に、キャリア表面上のナトリウムイオンの 25% 以上を除去し、該除去したナトリウムイオンを 10 ppm までのリチウムイオンで一部置換し、該キャリアを乾燥した後、前処理され乾燥されたキャリア上に銀及びプロモーターを堆積することを含むことを特徴とする、酸化エチレン製造用触媒の製造方法。

【請求項 2】

キャリアが、80 未満の温度でリチウム塩水溶液によって前処理される、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

キャリアが、70 未満の温度でリチウム塩水溶液によって前処理される、請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

請求項 1 の方法によって製造された酸化エチレン製造用触媒。

【請求項 5】

前処理したキャリアが、触媒製造に使用する前に水で洗浄される、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

ナトリウムイオン除去の間中、Si の除去が担体構造特性に悪影響を及ぼすレベル未満に

維持される、請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

除去した Si / Li 重量比が 5 . 0 以下である、請求項 6 記載の方法。